

令和7年10月3日開催

第2回 北新川駅周辺地区基本構想検討会

かわら版 Vol.2

事務局：碧南市役所 都市計画課

TEL : 0566-95-9905

Mail : tosiyeka@city.hekinan.lg.jp

第2回検討会の概要

第2回検討会は、10名の方々にご参加いただき、①第1回での内容(課題、方向性、3つのまちづくりの基本方針)の振り返り、②地区の土地利用の現状を把握し、都市計画マスタープランにおけるまちづくり方針に沿った形での土地利用、③地区の抱えている課題の解決やまちづくりの基本方針を実現するために必要な施設、機能について話し合いを行いました。



検討会の様子

3つのまちづくりの基本方針 第1回の振り返り

地区の課題やまちづくり方向性に対して、3つのまちづくりの基本方針を取りまとめました。

交通環境

駅を中心として公共交通を活かした交通利便性の高いまちづくり

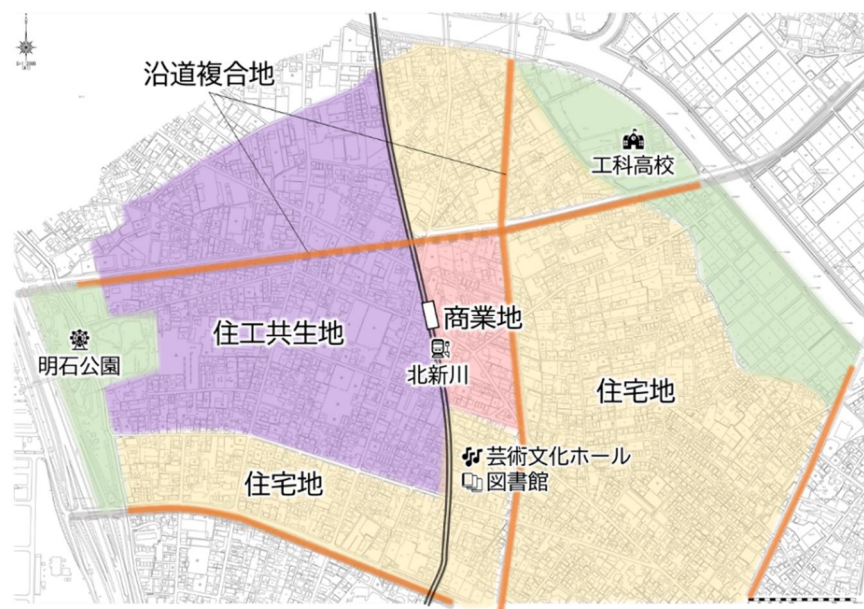
賑わい

交通・交流拠点となる駅を中心とした賑わいや特色のあるまちづくり

暮らし

芸文や図書館、明石公園や学校などの既存施設を活用した暮らしに寄り添うまちづくり

将来の土地利用方針(ゾーニング)



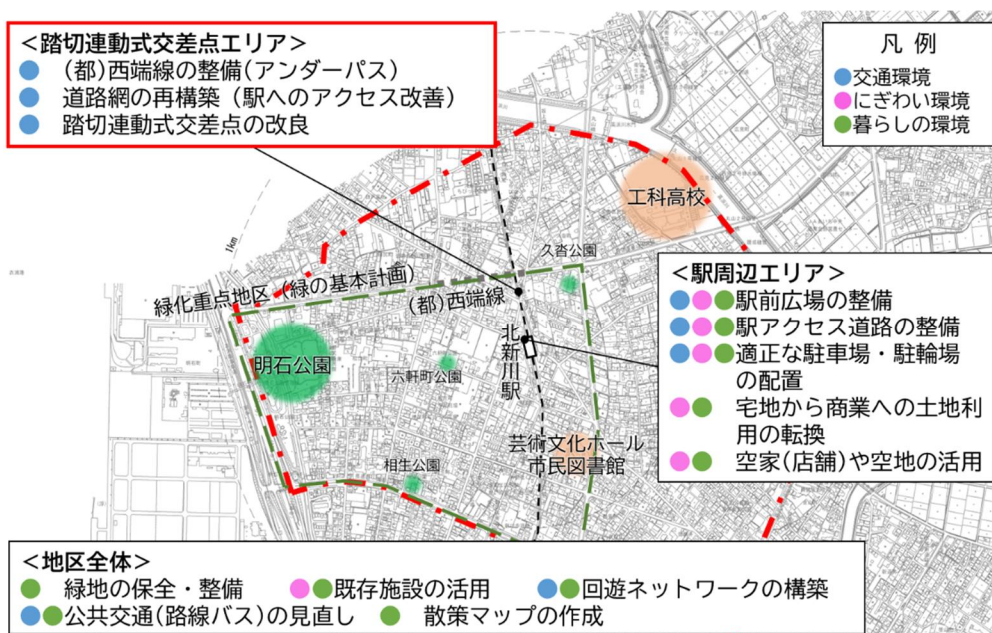
北新川駅周辺地区は、上位計画に当たる碧南市都市計画マスタープランにおいて、土地利用方針が示されており、概ねその方針に沿った土地利用が図られています。

基本構想においても、同様な土地利用方針を位置づけ、住宅地、住宅と工業の共生地、駅の東側を商業地の集約を図り、将来の土地利用方針に必要な施設、機能を検討します。

課題に対する対策案の検討

今回の検討会では、課題を解消するための対策案(下図)を提示しました。これを基に2つのグループに分かれて意見交換を行いました。

「地区全体」と「駅周辺エリア」、「踏切連動式交差点エリア」での対策案を検討し、多くの意見を得られた貴重な時間となりました。今後は抽出された意見を基に、対策の効果や実現性、重要性などを検証していき、対策の絞り込みや優先順位付けを行っていきます。



駅の北側の踏切連動式交差点エリアでは、道路の安全性や利便性、駅へのアクセス性などの交通環境への対応が示されています。

また、駅周辺エリアについても駅前広場を始めとした対応が示されており、これらの『交通環境』への対応が、地域住民の『暮らし』の改善や駅周辺エリアの『賑わい』へ繋がるものであるため、特に重要であることを共通認識としました。

今後の予定

第3回検討会では、第2回までの検討内容を踏まえ、抽出された対応策や意見を基に、駅前広場を含めた北新川駅周辺に必要な施設や機能、取り組みなどを落とし込んだ案を作成します。

◆ 第3回検討会:令和7年12月4日(木)

【第1回(前回)】

- ・北新川駅周辺地区の現状と課題
- ・今後のまちづくり方向性

【第2回(今回)】

- ・基本方針の検討
- ・土地利用(ゾーニング)の検討
- ・必要な機能、施設配置の検討
- ・ネットワーク検討(公共交通,車,歩行者,自転車)

【第3回(次回)】

- ・施設整備検討(道路や駅前広場など)
- ・重点構想区域の段階的な整備計画の検討
- ・地域の取り組みや主要施設との連携について

【第4回(予定)】

- ・基本構想のとりまとめ

ご意見など

ぜひ、地区の皆さんが思い描いている『まちづくり』について、ご意見をお寄せください。特に、地区の皆さんには、『まちづくり』に必要な機能や施設の配置について、幅広く意見を求めており、頂いた意見は基本構想策定の参考とさせていただきます。

ただし、いただいたご意見に対しての個別の回答はいたしませんのでご了承ください。

過去のかかわり版については、こちら(→)からご覧いただけます。

